

3月	豊川放水路 愛護モニター報告	モニター区間	放水路: 左右岸 0.0km~6.6km
			管轄出張所: 豊川流域治水出張所
実施日	令和 6 年 3 月 7 日	実施区間	小坂井大橋、高橋、道地橋下

3月7日木曜日午前9時半ころから小坂井大橋、高橋の河川敷、堤防道路を巡回後、善光寺川周辺を見学しました。小坂井高校グラウンド横の石の階段を上がり、堤防道路に出て、そこから河川敷に降りました。向こう岸の小坂井大橋上流左岸の護岸工事が終わっているようで、きれいにコンクリートなどで護岸整備がなされていました。工事用車両や作業員の姿も見られず、この場所での護岸工事はほぼ終了と思われました。

小坂井大橋右岸の橋の下を通り抜け、高橋右岸の橋の下をくぐり、下流沿いに河川敷を進みました。

高橋右岸下流のヨシの茂みの中にゴミの散乱放置を目にしました。

小坂井ポンプ場まで進み、ここでUターンして善光寺川を川沿いに上流に進みました。途中、小坂井大橋の西側に位置する道地橋の橋の下付近の草むらへさしかかったところ、道路脇の草むらから突然ヌートリアのような動物が目の前に現れたと同時に前方道路脇窪地の穴の中に潜ってしまいました。いきなり出てきて素速く姿を隠したので、カメラ撮影もできず、逃げられてしまいました。以前(昨年11月15日撮影)は、ドブ川の下に鎮座していたので、撮影に成功しましたが、今回は逃げ足も速く、穴の中に潜り込んだまま、外に出てくることはありませんでした。とにかく、以前見た小坂井高校裏のグラウンド後方のドブ川でみたヌートリアと姿形はほとんど同じでした。小坂井高校グラウンド横の後方ドブ川にも、この善光寺川付近にもヌートリアが生息していることを、今回私は自分の目で確認しました。残念ながら、今回はヌートリアの撮影は出来ませんでした。放水路の堤防下のドブ川や善光寺川の道地橋付近にもヌートリアが生息していることは間違いありません。

放水路の堤防道路や河川敷の整備、護岸工事なども重要ですが、ヌートリアの駆除もそれに劣らず、大きな懸案事項と思います。民間人が勝手にヌートリアを捕まえることが禁止されており、自治体に通報して許可を受けた捕獲員に頼むしか方法はないのでしょうか。堤防に穴を開けたり、巣穴を作って農作物に被害をもたらすヌートリアの駆除も重要案件と思い、報告した次第です。今回、善光寺川横の道地橋の橋の下草むら付近でヌートリアを見たのは、3月7日木曜日午前10時ころだったと記憶しています。

最後に再び元の小坂井高校グラウンド裏の放水路堤防下の道路へ戻る途中、放水路の堤防下のドブ川の中に大きなレジ袋に包まれたゴミ袋が2つ放置されていました。明らかに不法投棄と思います。

放水路堤防直近下のドブ川や放水路近くの善光寺川も豊川放水路と密接不可分の関係があり、お互いに少なからず影響を及ぼしていると思います。放水路もドブ川も善光寺川もきれいな状態であることを強く望んでいます。

なお、放水路の水深に比べ、善光寺川の水深が浅いこともあり、集中豪雨の際は洪水の恐れが非常に大であること懸念しています。

★次ページの写真説明

- 最 上 段 小坂井大橋左岸上流の護岸工事の完成写真2枚
- 上から2段目 高橋右岸下流のヨシの茂みの中のゴミ放置写真2枚
- 下から2段目 道地橋下草むら窪地の穴の写真2枚(穴の中にヌートリアが逃げ込み)
- 最 下 段 小坂井大橋右岸上流の堤防下ドブ川に放置されたゴミ袋2つの写真2枚

3月	豊川放水路 愛護モニタ一報告	モニタ一区間	放水路:左右岸 0.0km~6.6km
			管轄出張所:豊川流域治水出張所
実施日	令和6年3月7日	実施区間	小坂井大橋、高橋、道地橋下



道路脇
の窪地
の穴
→

